

女性のみなさまへ

～婦人科検診のご案内～

婦人科検診をご案内いたします。ご希望の方は、予約の際にお申し込みください。

なお、妊娠中の方は本紙の婦人科検診は受診できません。希望する場合はかかりつけの医療機関にご相談ください。

<乳がん検診（超音波検査）>

乳房に超音波を当てて、内部の病変の有無を調べます。マンモグラフィ（乳房専用X線撮影）は行ないません。

豊胸手術（脂肪・シリコン注入、生食バックなど）をされている方は検査に影響しますので、検査時にお申し出ください。

<子宮頸がん検診（細胞診：医師採取法）>

子宮の入口（子宮頸部）の表面の細胞をブラシでこすりとり、顕微鏡で調べる検査です。

女性医師が細胞採取を行います（事前にお送りするキットはありません）。

20歳から2年に一度の受診を推奨されています。子宮頸がんは子宮の入口にできるがんで、初期にはまったく症状がありません。

20代で急増、30～40代で多く診断されています。

※適正な細胞の採取ができない場合があるため、生理中の方は実施できません。

5/22に受検予約の方が生理になってしまった場合、6/5に子宮頸がん検査のみを受検することは可能です。当日受付にお申し付けください。

※検査後、出血する可能性があります。生理用ナプキンやおりものシートをご持参ください。

※妊娠の可能性のある方は、受検しないでください。

※検査後、数日間は性交渉をお控えください。

